



＝より良い明日を目指して街づくり＝

# (ただいま考え中！)

第48号 2014年12月

小田急金森泉自治会街づくり委員会

## ■環境への配慮

地区街づくりプランには、「地球環境への貢献」という項目があります。例として挙げているのは、太陽光発電、ゴミのリサイクル、カーシェアリングなどとなっています。太陽光発電は初期投資が必要なので誰でもすぐという訳にはいきません。今回は、日常生活の中で環境に貢献できる事柄を考えてみましょう。

## ■食べる

毎日食べる食材の工夫でも、環境に貢献できます。安全・安心な食材は、安全・安心な農法できちんと管理された田畑で生産されています。田畑の安全・安心は用水路の水質の管理など環境作りに頑張る地域が支えています。日本の田畑での農薬使用量は、面積当たり世界第2位、米国の17倍もの薬剤を使用している現状がありますが、農薬を減らせばそれだけ田畑に住む生物の多様性が高まります。農家さんにとっても農薬を減らすかどうかは、作物が売れるかどうかにも関わっています。

安心・安全な食を求めて、生協等を利用されている方も多いと思います。少し価格が割高かも知れませんが、生産地の自然環境を保つていくためにも安全な環境で作られた作物を食べてみませんか？

街づくり委員会では、これからも様々な情報発信をしていきます。「環境」分野については、国連生物多様性の10年日本委員会の「にじゅうまるプロジェクト」との情報交換をしながら進めていきます。

## ■水田の生物種数の比較例

	農薬・化学 肥料不使用	農薬・化学 肥料5割減
魚 類	1	0
両生類	2	2
昆虫類	14	7
その他	11	8
合 計	38	17

2012年7月17日佐渡市～20分間の任意採集結果～

【街づくりに関するお問い合わせは】 2班 船橋

tel : 042(795)9423/E-mail : adn75950@rio.odn.ne.jp へお願いします。